

新型コロナ影響により、景気後退続く

売上高減少、収益状況、資金繰り等持ち直しの兆し見えず

～景況 DI 値前月比 63.2 ポイント低下、前年同月比 78.9 ポイント低下～

*DIとは景気の動きをとらえるための指標。「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

1. 5月鳥取県内の中小企業景況

売上（受注）高 製造業では、DI 値前月比で78.9ポイント低下、前年同月比も89.5ポイント低下。非製造業では、前月比で52.6ポイント低下、前年同月比でも63.1ポイント低下。

在庫数量 製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに15.8ポイント低下。非製造業では、前月比で8.3ポイント低下、前年同月比では33.3ポイント低下。

販売（受注）価格 製造業では、DI 値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比では21.1ポイント低下。非製造業では、DI 値前月比、前年同月比ともに26.3ポイント低下。

取引条件 製造業では、DI 値前月比で5.3ポイント低下、前年同月比では10.5ポイント低下。非製造業では、前月比で21.1ポイント低下、前年同月比では36.8ポイント低下。

収益状況 製造業では、DI 値前月比で57.9ポイント低下、前年同月比では73.7ポイント低下。非製造業では、前月比で57.9ポイント低下、前年同月比では73.6ポイント低下。

資金繰り 製造業では、DI 値前月比で26.3ポイント低下、前年同月比では47.4ポイント低下。非製造業では、前月比で42.1ポイント低下、前年同月比では68.4ポイント低下。

雇用人員 製造業では、DI 値前月比で10.5ポイント低下、前年同月比では26.3ポイント低下。非製造業では、前月比で31.6ポイント低下、前年同月比では42.1ポイント低下。

景況 製造業では、DI 値前月比で52.6ポイント低下、前年同月比では78.9ポイント低下。非製造業では、前月比で73.6ポイント低下、前年同月比では78.9ポイント低下。

県内中小企業の景況は、全業種景況 DI 値は、前月比で63.2ポイント低下、前年同月比では78.9ポイント低下となり、新型コロナウイルス感染症の影響により、ほぼ全業種で売上高減少、収益状況、資金繰り等悪化となった。製造業では、金属加工、金属熱処理、鉄骨加工等で受注が減少しているほか、休業により雇用調整助成金を活用している業種もある。非製造業では、政府の緊急事態宣言の解除後も、人の動きは戻らず商店街など小売・サービス関連で厳しい状況は続いており、旅館業は、休業を余儀なくされている。新型コロナウイルス感染症の影響は深刻化し、県内景気後退が続いており、持ち直しの兆しも見えない。

2. 企業倒産（㈱帝国データバンク調べ）

4月の全国倒産は、件数758件と、8カ月連続の前年同月比増加、負債総額1,614億6,700万円（負債総額1,000万円以上）で、2カ月連続の前年同月比増加となった。負債規模別では、負債5,000万円未満の倒産は441件、構成比は58.2%を占めた。

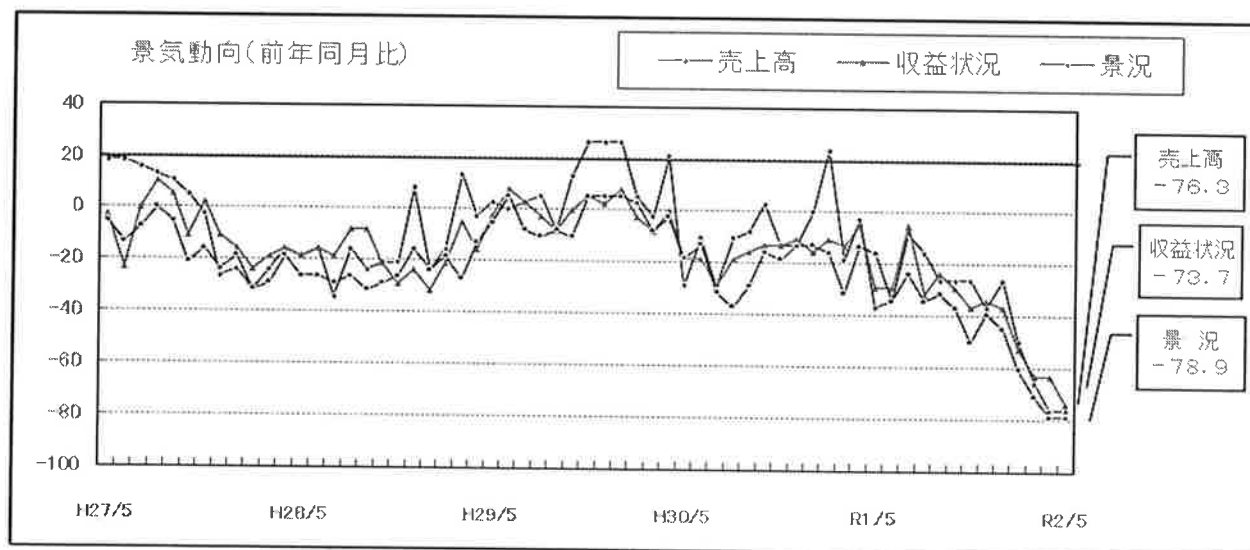
一方、4月の鳥取県内企業倒産は、倒産件数2件（前月2件）、負債総額は5億4,000万円（前月8億8,200万円）となった。

3. 労働情勢（鳥取労働局職業安定課調べ「労働市場月報3月分」）

鳥取県の3月の有効求人倍率（パートを含む速報値）は1.51倍（季節調整値）（全国有効求人倍率は1.39倍）で、前月より0.07ポイント低下した。各所別有効求人倍率では、鳥取所1.28倍、米子所1.64倍、倉吉所1.69倍。新規求人倍率（パートを含む速報値）は2.29倍（季節調整値）で、前月を0.55ポイント上昇した。

新規求人数は、前年同月比11.5%減少し、有効求人数は12.1%の減少となった。産業別に前年同月で比較すると、公務・その他（42.7%）等で増加した。

新規求職者数は、前年同月比0.8%減少し、有効求職者数は同数であった。パートタイムの有効求人倍率（原数値）は1.63倍で、前年同月を0.41ポイント下回った。新規求人数は17.0%減少した。



5月の中小企業景況

前月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	15.8%	68.4%	-52.6 15.8	7.9%	73.7%	-65.8 7.9
(2) 在庫数量	5.3%	21.1%	-15.8 -15.8	25.0%	33.3%	-8.3 8.4	12.9%	25.8%	-12.9 9.7
(3) 販売価格	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	10.5%	36.8%	-26.3 0.0	5.3%	23.7%	-18.4 0.0
(4) 取引条件	0.0%	5.3%	-5.3 10.5	0.0%	21.1%	-21.1 5.2	0.0%	13.2%	-13.2 7.9
(5) 収益状況	0.0%	57.9%	-57.9 -10.6	10.5%	68.4%	-57.9 15.8	5.3%	63.2%	-57.9 2.7
(6) 資金繰り	0.0%	26.3%	-26.3 15.8	10.5%	52.6%	-42.1 21.1	5.3%	39.5%	-34.2 18.5
(7) 設備操業度	0.0%	42.1%	-42.1 15.8						
(8) 雇用人員	0.0%	10.5%	-10.5 0.0	0.0%	31.6%	-31.6 -0.1	0.0%	21.1%	-21.1 0.0
(9) 景 況	0.0%	52.6%	-52.6 21.1	5.3%	78.9%	-73.6 5.3	2.6%	65.8%	-63.2 13.1

前年同月比	製 造 業			非 製 造 業			全 業 種		
	増加	減少	D I	増加	減少	D I	増加	減少	D I
(1) 売 上 高	0.0%	89.5%	-89.5 -10.6	15.8%	78.9%	-63.1 10.6	7.9%	84.2%	-76.3 0.0
(2) 在庫数量	10.5%	26.3%	-15.8 0.0	16.7%	50.0%	-33.3 -16.6	12.9%	35.5%	-22.6 -6.5
(3) 販売価格	0.0%	21.1%	-21.1 -10.6	10.5%	36.8%	-26.3 0.0	5.3%	28.9%	-23.6 -5.2
(4) 取引条件	0.0%	10.5%	-10.5 5.3	0.0%	36.8%	-36.8 -5.2	0.0%	23.7%	-23.7 0.0
(5) 収益状況	0.0%	73.7%	-73.7 -15.8	5.3%	78.9%	-73.6 -5.2	2.6%	76.3%	-73.7 -10.6
(6) 資金繰り	0.0%	47.4%	-47.4 0.0	0.0%	68.4%	-68.4 -5.2	0.0%	57.9%	-57.9 -2.6
(7) 設備操業度	0.0%	57.9%	-57.9 0.0						
(8) 雇用人員	5.3%	31.6%	-26.3 -5.3	0.0%	42.1%	-42.1 -5.3	2.6%	36.8%	-34.2 -5.3
(9) 景 況	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	0.0%	78.9%	-78.9 0.0	0.0%	78.9%	-78.9 0.0

* D I とは、ディフュージョン・インデックスの略。D I 欄上段は、「増加、上昇、好転」の割合から「減少、低下、悪化」の割合を差し引いた値。

* D I 欄下段は、今月調査D I（上段）から前月調査D Iを差し引いた値。

4. 特記事項(景況の変化とその原因・現状等企業経営・業界での問題点)

製 造 業

【食料品】

一般食料品⇒ 一部事業所では、従業員の一時的休業を実施している。今後、人の動きが活発にならない限り、売上増加は見込めない。

醬 油⇒ 売上高は前月比、前年同月比ともに減少。新型コロナウイルスの影響を受けている販売経路もあり、この傾向は当分の間続く。

【繊維工業】

繊維製品⇒ 婦人服では、新型コロナウイルスの影響で、仕事がなく休業により雇用調整助成金を活用している。座席シート縫製では、新型コロナウイルスの影響で、自動車生産ラインの稼働率が大幅に減少しており、座席シート装飾部分の発注納品数も大幅に減少している。売上確保のため、コロナ対策補助金の活用やマスク生産販売等の生産を始めた。

ニット製品⇒ 新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言が解除されたが、正常化にはほど遠く、衣料品売場の回復が見えない。生産現場では、コロナ関連のマスク、防護服など特注分野では受注があるが、アパレルからの発注は大幅減少、またほとんど止まっている状態で、工場操業維持が困難。

【家具装備品】

⇒ 小規模のメーカー、販売店では、新型コロナウイルス感染者が出た場合、工場や店を閉めることとなる。店舗での来客が多いと心配であり、少ないと売上低下となる。販売促進活動や新製品開発に注力することができず、経営計画も立てられない。当面、パートを減らし、仕入も減らし、低姿勢経営を余儀なくされている。

【木材・木製品】

製 材 品⇒ 製材用素材の入荷量、製材品の生産量はともに前月比で減少。合板の生産量も前月比で減少。住宅着工数は持家系、貸家系ともに大幅に減少し、製材品の引き合いは弱く原木価格も低迷している。プレカット加工の稼働率は、前月比20%増加、前年同月比25%減少となった。

【紙・加工品】

和 紙⇒ 新型コロナウイルスの影響で、4月から売上高減少が続いている。工場稼働率も半減しているため、雇用調整助成金等、国県市の救済支援を活用している。都市部の専門店が少しずつ営業し始めているが、まだ商品が動き出したという実感は見えない。

【印 刷】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で、広告制作はセールやイベントの見送り、DM など宣伝広告費の予算縮小で半減から3分の1まで落ち込んでいる。また、秋から冬開催のイベントの準備は再開するも規模の見直しを迫られている。テイクアウト、ネット通販増による販促ツールによる需要増加、緊急事態宣言が解除後の観光業関連での回復を期待する。

【窯業・土石製品】

生 コ ン⇒ 5月の生コン出荷量は、前年同月比で101%。地区別の出荷状況は、東部地区75%、中部地区148%、西部地区124%。運輸担当や若手技術者の人材不足が常態化しており、また各工場ともに設備の老朽化が見られるようになっている。

【金属製品】

金属加工⇒ 建築関係は、新型コロナウイルス感染防止のため中断した工事現場が再開はしたものの、仕事量が減っている。現状、見積依頼も少なく、先行き不透明。機械加工は、新型コロナウイルスの影響で、仕事がない状況が続き、特に県東部の得意先の休業が増えている。

鉄骨加工⇒ 新型コロナウイルスの影響はインバウンド向けのホテルや飲食関連の施設の建築中止や延期などにより予想できない状況。将来的に物件の減少があると予想されるため、単価を下げないと受注できないというマインドが漂っており、今後は単価下落の方向に進んでいく可能性が高い。

金属熱処理⇒ 受注量が4月から下降し始め5月には顕著になった。ものづくり企業は業種に関係なく、厳しい経営環境に置かれている。鳥取島根両県の受注先の多くが、金曜日から日曜日、若しくは月曜日までの帰休を実施している企業が多く、週3日操業や出勤日が月に一桁の日数である企業もある。業界では、5月に入り受注が極端に減ったが、6月はもっと厳しく、8月までは受注減のままで推移するとの見方もある。

【電気機械器具】

⇒ 新型コロナウイルスの影響で業界全体の受注が減少している。車載関係は大きく減少傾向にあり今後の展開も不透明。一方、テレワーク PC や学校向けタブレットなどの遠隔画面操作可能な製品の受注は増加傾向にあるが、電子部品などの部材の調達に限界があり生産活動に支障が出ている。外国人技能実習生の帰国、入国にも直接影響が出ている。

非 製 造 業

【卸 売 業】

東 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、食品関連は、商品が都会優先で地方に入ってこない状況。建材関連は、中国からの部品が入らず欠品が発生している。青果関係では、売上高は前月比、前年同月比ともに増加。鮮魚関係では、売上高は前月比で増加、前年同月比で減少。新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言は解除に伴い、食産業や宿泊業の流通も動きを見せてきた。

中 部 地 区⇒ 新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言は解除されたが、まだ人の動きは活発ではない。WEB カメラや非接触型体温計の購入依頼があるが欠品状態が続いている。

西 部 地 区⇒ 新型コロナウイルスの影響による売上減少が徐々に広がりつつある。特に、デパートや飲食店を取引先とする事業所が顕著となっている。

水産物⇒ 巻き網漁はマイワシの豊漁が続き前年を大きく上回る水揚げとなったが、新型コロナウイルスの影響により養殖用餌、海外向け缶詰原料とも動きが鈍く冷蔵庫が満杯に近い状態。近海魚は業務筋の需要の落ち込みが顕著となり、前月以上に安値となった。紅ズワイガニ漁についても、外食・業務筋の自粛また売上回復時期が不明瞭であり、加工場も過度な製造、在庫を忌避する傾向が強まり、浜値の低下につながっている。

リサイクル原料⇒ 国内鉄スクラップ市況は、新型コロナウイルスの影響で、荷動きが減少したため、5カ月ぶりに底入れ反発する動きとなった。古紙市況は、下げ止まりの状態。非鉄市況は、自動車メーカーの減産のため、アルミ屑が暴落し販売が困難な状態。

【小売業・商店街】

東部地区⇒ 鳥取市の商店街では、5月は休業している飲食店も多く、テイクアウトを実施しても売上増加には厳しい状況。ホテルも営業停止している。新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言は解除されたが、どの業種も利益が出る状態にはなく、厳しい状況。

中部地区⇒ 倉吉市の商店街では、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言が解除されたが、人の流れは戻ってはいない。レストラン、食堂はほとんどがテイクアウトの業態に変革し、少ない近隣の人への食の提供で生き延びている状態。

西部地区⇒ 米子市の商店街では、新型コロナウイルスの影響により、景況は悪化傾向。特に大型連休中は、緊急事態宣言による自粛要請により、食料品以外の消費が大きく落ち込んだ。

境港市の水産物小売は、緊急事態宣言の延長を受け、4月2日から5月6日まで休業を決定。その後も客足は戻らず、店舗によっては人件費と仕入れのロスを考慮し、いまだ休業を継続しているところもある。大型連休は年末の次に大きな売り上げを占める月であるため、この影響は今後も尾を引く。

【旅館・観光】

⇒ 鳥取市の鳥取砂丘では、新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言により、鳥取砂丘駐車場は5月10日まで閉鎖となり、各事業所も休業となった。解除以降は徐々に営業を再開しているものの、砂の美術館の閉館もあり、県外からの観光客はほとんどなく異常事態となっている。売上高は2カ月連続で8割減と過去最低となり、資金繰りも大変厳しい。

米子市のホテル・旅館では、新型コロナウイルス対策に伴う緊急事態宣言により予約キャンセルが続出し、4月中旬以降6月末日までは休業しているため、売上高、資金繰り等全てにおいて大幅減少となっている。休業中は、再開時を見越し、新プランの開発や社内研修、また一部旅館では、コロナ対応設備設置等行い体制を整えている。

三朝温泉では、4月集計での売上高は、前月比、前年同月比とも減少。新型コロナウイルスの影響で、5月末まで全旅館が休業し、6月より約半分の旅館が再開するが、予約状況は悪い。

大山では、新型コロナウイルスの影響により、売上高は前年同月比で減少、収益状況、資金繰りも悪化した。

【自動車整備業】

⇒ 乗用車の新車販売実績は、普通自動車で前月比14%減少、前年同月比38%減少。軽自動車は前月比34%減少、前年同月比61%減少。貨物自動車は、前月比21%減少、前年同月比36%減少、軽貨物自動車は前月比9%増加、前年同月比28%減少。中古車の新規検査は前月比31%減少、継続検査も前月比14%減少。消費税増税の影響、新型コロナウイルスによる消費マインドの低下の影響が大きく、当分の間続くことが予想される。

【建設業】

⇒ 5月の県内公共工事は、件数・金額ともに前年同月比で大幅に減少した。設備投資では大型工事の減少によりマイナスに推移、住宅建設では3月新設住宅着工戸数が2カ月ぶりにプラスに転じた。新型コロナウイルス禍による建設資材・機器の生産体制への影響は解消されつつあるも、消費マインドの低下によるリフォーム工事・修繕工事に延期や見合わせ・中止などが生じ、今後の民需全体への影響が懸念される。

前払金保証取扱から見た県下公共工事の動向（5月）は、件数78件（前年同月比43%減）、請負金額49億円（同48%増）となった。請負金額地区別状況（5月末累計）は、東部地区（前年対比6%増）、八頭地区（同65%増）、中部地区（同56%減）、西部地区（同50%増）、日野地区（15%増）となった。

4月の鳥取県新設住宅着工戸数は153戸（持家124戸、貸家29戸）で、前月比53%減少、前年同月比でも29%減少となった。

【運輸業】

東部地区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、製造業などで出荷調整、出荷停止等を行ったため出荷量は大幅に減少した。復路荷物についても物流は激減し、空車での運行も多く厳しい状況が続いている。売上高は、前月比、前年同月比ともに大幅な減少となり、収益状況も厳しい。

西部地区⇒ 新型コロナウイルスの影響で、輸送量は往路復路ともに激減した。緊急事態宣言が解除となったが、消費マインドは低下したままとなっている。6月から中部地区を中心とした西瓜の出荷増加を期待している。原油価格は5月後半から上昇に転じたが、新型コロナウイルスの第二波如何では原油価格に大きく影響することは否めない。

5. 中央会・行政庁への連絡要請事項

- ・各種支援策に対する手続きの簡素化をお願いしたい。【金属熱処理業】
- ・資金繰り対策として、早急に対応相談窓口が必要。【電子部品製造業】
- ・持続化給付金について、法人の事業規模を考慮して一律200万円までの上限を変更してほしい。【商店街】
- ・更なる中小企業者向け新型コロナウイルス対策支援。【商店街】

最近の指標の前月比D I の推移

		2019年								2020年					前年との増減幅
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
売上高	製造業	-26.3	5.3	0.0	-26.3	15.7	-10.5	-21.0	-21.0	-42.1	-15.8	-63.1	-78.9	-78.9	-52.6
	非製造業	0.0	-36.8	15.7	5.2	-5.3	-15.7	-15.7	-26.3	-68.4	-21.0	-36.9	-68.4	-52.6	-52.6
	全業種	-13.1	-15.8	7.9	-10.5	5.3	-13.2	-18.4	-23.7	-55.3	-18.5	-50.0	-73.7	-65.8	-52.7
在庫数量	製造業	-15.8	-15.8	-10.5	0.0	-15.8	-21.1	-10.5	-5.2	-10.5	-21.0	0.0	0.0	-15.8	0.0
	非製造業	-16.7	8.4	-8.3	-8.4	0.0	0.0	-16.7	-16.7	-25.0	-8.3	-8.3	-16.7	-8.3	8.4
	全業種	-16.2	-6.4	-9.6	-3.2	-9.7	-12.9	-12.9	-9.7	-16.1	-16.1	-3.2	-22.6	-12.9	3.3
販売価格	製造業	0.0	-5.3	5.3	0.0	5.3	-10.5	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-10.5	-10.5	-10.5	-10.5
	非製造業	10.5	-15.8	10.5	10.6	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-31.6	-26.3	-26.3	-36.8
	全業種	5.3	-10.5	7.9	5.3	0.0	-7.9	-7.9	-2.6	-13.2	-7.9	-21.0	-18.4	-18.4	-23.7
取引条件	製造業	0.0	0.0	0.0	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	0.0	-15.8	-15.8	-5.3	-5.3
	非製造業	-5.3	-5.3	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	-5.3	0.0	-15.8	-21.1	-26.3	-21.1	-15.8
	全業種	-2.6	-2.6	2.6	0.0	-2.6	-5.3	0.0	-2.6	-5.3	-7.9	-18.4	-21.1	-13.2	-10.6
収益状況	製造業	-10.5	-15.8	-31.5	-31.6	-21.0	-26.3	-31.5	-42.1	-42.1	-21.0	-52.6	-47.3	-57.9	-47.4
	非製造業	0.0	-26.3	5.3	-5.2	-10.6	-10.5	-5.3	-31.6	-52.6	-26.3	-52.7	-73.7	-57.9	-57.9
	全業種	-5.3	-21.1	-13.2	-18.4	-15.8	-18.4	-18.4	-36.8	-47.4	-23.6	-52.6	-60.6	-57.9	-52.6
資金繰り	製造業	-10.5	-26.3	-10.5	-26.3	-15.8	-15.8	-42.1	-36.8	-31.6	-21.0	-36.8	-42.1	-26.3	-15.8
	非製造業	0.0	-21.1	0.0	0.0	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	-26.3	-42.1	-57.9	-63.2	-42.1	-42.1
	全業種	-5.3	-23.7	-5.2	-13.1	-13.2	-15.8	-28.9	-31.6	-28.9	-31.6	-47.4	-52.7	-34.2	-28.9
設備操業度	製造業	-10.5	5.3	-15.8	-21.1	0.0	-15.8	-15.8	-10.5	-15.8	-10.6	-26.3	-57.9	-42.1	-31.6
雇用人員	製造業	-5.2	5.2	0.0	5.2	0.0	-10.5	5.2	5.2	-10.5	-10.5	-5.3	-10.5	-10.5	-5.3
	非製造業	5.2	-5.2	0.0	15.8	-5.2	-5.3	-10.5	-5.2	-26.3	-15.8	-26.3	-31.5	-31.6	-36.8
	全業種	0.0	0.0	0.0	10.6	-2.6	-7.9	-2.6	0.0	-18.5	-13.2	-15.8	-21.1	-21.1	-21.1
景況	製造業	-10.5	-15.8	-36.8	-31.6	-21.1	-31.5	-57.9	-52.6	-52.6	-47.4	-57.9	-73.7	-52.6	-42.1
	非製造業	-21.0	-47.4	-26.3	-26.3	-42.1	-26.3	-31.6	-42.1	-57.9	-63.2	-57.9	-78.9	-73.6	-52.6
	全業種	-15.8	-31.6	-31.6	-28.9	-31.5	-28.9	-44.7	-47.4	-55.3	-55.3	-57.9	-76.3	-63.2	-47.4

最近の指標の前年同月比D I の推移

		2019年								2020年					前年との増減幅
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
売 上 高	製 造 業	-36.9	-21.0	-26.3	-15.8	-31.6	-36.8	-26.3	-26.3	-15.8	-47.4	-78.9	-78.9	-89.5	-52.6
	非製造業	-36.8	-47.3	10.5	-15.7	-21.0	-15.8	-26.3	-47.4	-36.8	-52.6	-52.6	-73.7	-63.1	-26.3
	全 業 種	-36.8	-34.2	-7.9	-15.8	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-26.3	-50.0	-65.8	-76.3	-76.3	-39.5
在庫数量	製 造 業	-26.3	-21.1	-10.5	-10.5	-21.0	-26.3	-10.5	-15.8	-15.8	-26.3	5.2	-15.8	-15.8	10.5
	非製造業	-25.0	-8.4	8.4	-25.0	-8.4	-16.7	-16.7	-16.7	-25.0	-33.3	-33.4	-16.7	-33.3	-8.3
	全 業 種	-25.8	-16.2	-3.2	-16.1	-16.1	-22.6	-12.9	-16.1	-19.4	-29.0	-9.7	-16.1	-22.6	3.2
販売価格	製 造 業	10.5	5.3	10.5	0.0	5.2	-10.5	-5.2	-5.2	-10.5	-5.3	-5.2	-10.5	-21.1	-31.6
	非製造業	15.8	-10.5	10.5	15.8	-10.5	-5.3	5.3	0.0	-15.8	-21.1	-31.5	-26.3	-26.3	-42.1
	全 業 種	13.1	-2.7	10.5	7.9	-2.6	-7.9	0.0	-2.6	-13.1	-13.2	-18.4	-18.4	-23.6	-36.7
取引条件	製 造 業	0.0	0.0	5.3	-5.3	-5.3	-10.5	0.0	0.0	-10.5	5.2	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5
	非製造業	0.0	-5.3	5.3	5.3	-5.3	0.0	-5.3	-10.5	-5.3	-21.1	-26.3	-31.6	-36.8	-36.8
	全 業 種	0.0	-2.7	5.3	0.0	-5.3	-5.3	-2.6	-5.3	-7.9	-7.9	-21.1	-23.7	-23.7	-23.7
収益状況	製 造 業	-26.3	-21.0	-21.1	-31.6	-31.6	-42.1	-42.1	-31.5	-47.3	-57.9	-57.9	-57.9	-73.7	-47.4
	非製造業	-31.6	-36.8	10.6	-31.5	-15.8	-15.7	-31.5	-36.9	-26.3	-47.4	-68.4	-68.4	-73.6	-42.0
	全 業 種	-28.9	-28.9	-5.3	-31.6	-23.7	-28.9	-36.8	-34.2	-36.8	-52.6	-63.1	-63.1	-73.7	-44.8
資金繰り	製 造 業	-21.1	-31.6	-10.5	-26.3	-26.3	-26.3	-36.8	-36.8	-26.8	-36.8	-42.1	-47.4	-47.4	-26.3
	非製造業	-5.2	-10.5	5.3	-5.3	5.2	-10.5	-15.8	-26.3	-15.8	-36.8	-57.9	-63.2	-68.4	-63.2
	全 業 種	-13.2	-21.1	-2.7	-15.8	-10.5	-18.5	-26.3	-31.6	-26.3	-36.9	-50.0	-55.3	-57.9	-44.7
設備操業度	製 造 業	-5.3	5.3	-21.1	-15.8	-10.5	-15.7	-10.5	5.2	-5.2	-21.1	-31.5	-57.9	-57.9	-52.6
雇用人員	製 造 業	0.0	5.3	0.0	10.5	5.3	10.6	15.8	10.6	5.3	-5.3	-5.2	-21.0	-26.3	-26.3
	非製造業	-10.5	-15.8	-15.8	-10.5	-10.5	-5.2	-10.5	-10.5	-21.1	-21.1	-26.3	-36.8	-42.1	-31.6
	全 業 種	-5.3	-5.2	-7.9	0.0	-2.7	2.7	2.6	0.0	-7.9	-13.1	-15.8	-28.9	-34.2	-28.9
景 況	製 造 業	-15.8	-31.6	-26.3	-31.6	-31.6	-47.4	-57.9	-47.4	-52.6	-57.9	-68.4	-78.9	-78.9	-63.1
	非製造業	-15.8	-36.8	-21.0	-16.8	-31.5	-26.3	-42.1	-31.6	-36.8	-63.1	-73.1	-78.9	-78.9	-63.1
	全 業 種	-15.8	-34.2	-23.7	-34.2	-31.6	-36.8	-50.0	-39.4	-44.8	-60.6	-71.1	-78.9	-78.9	-63.1

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回答数 38(100%)

回答数 38(100%)

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況				
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化		
製造業	食料品	0	0	2	1	0	1	0	2	0	0	2	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1		
	繊維工業	0	0	3	0	2	1	0	3	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	3	0	0	0	3		
	木材・木製品	0	2	2	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	3	1	0	4	0	0	4	0	0	4	0	0	4		
	紙・紙加工品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1		
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	2	0	0	0	2		
	化学ゴム																												
業	窯業・土石製品	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0		
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	2	0	0	1	1		
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	1	2	0	2	1	0	1		
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1		
	輸送用機器																												
	その他																												
非製造業	卸売業	19	0	4	15	1	14	4	0	17	2	0	18	1	0	8	11	0	14	5	0	11	8	0	17	2	0	9	10
	小売業	100%	0.0%	21.1%	78.9%	5.3%	73.7%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	94.7%	5.3%	0.0%	42.1%	57.9%	0.0%	73.7%	26.3%	0.0%	57.9%	42.1%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	47.4%	52.6%
	商店街		1	2	3	2	3	1	1	4	1	0	6	0	0	3	3	0	4	2				0	5	1	0	3	3
	サービス業		0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	1	1
	建設業		0	1	3	1	1	2	0	2	0	2	0	3	1	0	0	4	0	0	4			0	2	2	0	0	4
	運輸業		2	0	3			0	3	2	0	3	2	0	3	2	0	3	2	1	2			0	2	3	1	0	4
業	建設業		0	0	1			1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			0	1	0	0	0	1	1
	運輸業		0	0	2			0	1	1	1	0	2	0	0	0	2	0	1	1			0	2	0	0	0	2	2
業	その他																												
	その他	19	3	3	13	3	4	4	2	10	7	0	15	4	2	4	13	2	7	10				0	13	6	1	3	15
業	その他	100%	15.8%	15.8%	68.4%	25.0%	33.3%	33.3%	10.5%	52.6%	36.8%	0.0%	78.9%	21.1%	10.5%	21.1%	68.4%	10.5%	36.8%	52.6%				0.0%	68.4%	31.6%	5.3%	15.8%	78.9%
	その他	38	3	7	28	4	18	8	2	27	9	0	33	5	2	12	24	2	21	15	8	0	11	8	0	30	8	1	12
業	その他	100%	7.9%	18.4%	73.7%	12.9%	58.1%	25.8%	5.3%	71.1%	23.7%	0.0%	86.8%	13.2%	5.3%	31.6%	63.2%	5.3%	55.3%	39.5%	0.0%	57.9%	42.1%	0.0%	78.9%	21.1%	2.6%	31.6%	65.8%

情報連絡員報告総括表（令和2年5月分）

鳥取県中小企業団体中央会
連絡員総数38名
回 答 数 38(100%)

1－2 業界の景気動向（前年同月比）

	売上			在庫数量			販売価格			取引条件			収益状況			資金繰り			設備操業度			雇用人員			業界の景況			
	増加	不変	減少	増加	不変	減少	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	好転	不変	悪化				
製	食料品	0	0	2	1	0	1	0	1	1	0	0	2	0	0	2	0	0	2	0	1	1	0	0	2			
	繊維工業	0	0	3	0	2	1	0	3	0	0	0	3	0	1	2	0	1	2	0	2	1	0	0	3			
	木材・木製品	0	0	4	0	2	2	0	3	1	0	4	0	0	1	3	0	2	2	0	3	1	0	2	2			
	紙・紙加工品	0	0	1	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1			
	出版・印刷	0	0	2	0	2	0	0	2	0	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	2	0	0	0	2			
	化学ゴム																											
造	窯業・土石製品	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0			
	鉄鋼・金属	0	0	2	0	2	0	0	1	1	0	2	0	0	1	1	0	1	1	1	1	0	0	0	2			
	一般機器	0	1	2	0	3	0	0	3	0	0	3	0	0	2	1	0	3	0	0	2	1	0	1	2			
	電気機器	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1			
	輸送用機器																											
	その他																											
非	卸売業	0	2	17	2	12	5	0	15	4	0	17	2	0	5	14	0	10	9	0	8	11	1	12	6	0	4	15
	小売業																											
	商店街	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1		
	サービス業	0	0	4	1	0	3	0	2	2	0	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4	
	建設業	0	0	1				1	0	0	0	1	0	0	1	4				0	1	4	0	1	4	0	0	5
	運輸業	0	0	2				0	2	0	0	1	1	0	0	1				0	1	0	0	1	0	0	1	
造	その他																											
	19	3	1	15	2	3	6	2	10	7	0	12	7	1	3	15	0	6	13				0	11	8	0	4	15
	100%	0.0%	10.5%	89.5%	10.5%	63.2%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	21.1%	78.9%
	卸売業	3	1	2	1	3	2	1	4	1	0	6	0	1	3	2	0	4	2				0	5	1	0	4	2
	小売業	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	1				0	1	0	0	0	1
	商店街	0	0	4	1	0	3	0	2	2	0	2	0	0	4	0	0	4				0	1	3	0	0	4	
業	サービス業	0	0	5				0	2	3	0	2	3	0	0	5	0	1	4				0	1	4	0	0	5
	建設業	0	0	1				1	0	0	0	1	0	0	1	4							0	1	4	0	0	5
	運輸業	0	0	2				0	2	0	0	1	1	0	0	1							0	1	0	0	1	
	その他																											
	19	3	1	15	2	3	6	2	10	7	0	12	7	1	3	15	0	6	13				0	11	8	0	4	15
	100%	0.0%	10.5%	89.5%	10.5%	63.2%	26.3%	0.0%	78.9%	21.1%	0.0%	89.5%	10.5%	0.0%	26.3%	73.7%	0.0%	52.6%	47.4%	0.0%	42.1%	57.9%	5.3%	63.2%	31.6%	0.0%	21.1%	78.9%
業	38	3	3	32	4	15	11	2	25	11	0	29	9	1	8	29	0	16	22	0	8	11	1	23	14	0	8	30
	100%	7.9%	7.9%	84.2%	12.9%	48.4%	35.5%	5.3%	65.8%	28.9%	0.0%	76.3%	23.7%	2.6%	21.1%	76.3%	0.0%	42.1%	57.9%	0.0%	42.1%	57.9%	2.6%	60.5%	36.8%	0.0%	21.1%	78.9%